

C-ONE工法 構造計算及び見積 依頼シート（本管）【例】

1.依頼内容

項目	内容
会社名	大管工業(株)
所属部署	営業部
ご担当者名	○△ 太郎
TEL / FAX	TEL: 017-726-2100 FAX: 017-726-2120
E-mail	t-marusankaku@daikan-a.com
検討内容	<input checked="" type="checkbox"/> 管厚計算 右の「2.管厚計算」へ条件をご記入ください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 流量計算 <input checked="" type="checkbox"/> クッター式 <input type="checkbox"/> マニング式 ※式の指定が無い場合は、マニング式での計算となります。
	<input checked="" type="checkbox"/> 耐震計算 <input type="checkbox"/> Lv1のみ <input checked="" type="checkbox"/> Lv1, 2 ※「4.耐震計算」へ条件をご記入ください。
見積内容	<input type="checkbox"/> 単価見積（材料費のみ） <input checked="" type="checkbox"/> 施工見積（材料費込）
宛 名	○森市長
工事件名 (仮称でも要記入)	(仮称) ○森市内下水道更生工事
施工場所	○森市○区
施工時間帯	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間 <input type="checkbox"/> 夜間
提出希望日	20××/5/10 ※ご希望に添えない場合もあります。
見積有効期限	20××/3/31
運搬費	<input checked="" type="checkbox"/> 含む (現場渡し) <input type="checkbox"/> 含まない (工場渡し) 運搬費を含む場合お時間を頂きます。
その他、特記事項があれば記入をお願いします。	

2.管厚計算（常時の構造計算）

項目	内容		
土による鉛直土圧計算式	<input checked="" type="checkbox"/> 管周辺の地盤が乱される場合 (ヤンセン公式と直土圧公式の併用)		
	<input type="checkbox"/> 管周辺の地盤が乱されない場合 (ヤンセン公式)		
二層構造管	<input type="checkbox"/> テルツァギーの緩み土圧		
	<input type="checkbox"/> チモシェンコの座屈式		
	<input type="checkbox"/> (財) 下水道新技術推進機構「管きょ更生工法(二層構造管)技術資料」		
	<input type="checkbox"/> その他 ()		
単位体積重量 γ	18 KN/m ³	(標準 18 KN/m ³)	
内部摩擦角 ϕ	30 °	(標準 30 °)	
粘着力C	0 KN/m ²	(標準 0 KN/m ²)	
仮想掘削幅 (ヤンセン公式使用の場合)	<input type="checkbox"/> 既設管内径(更生管外径)		
	<input type="checkbox"/> 指定有り(口径ごとの仮想掘削幅を下記へ記入して下さい)		
	ϕ 500 mmの場合	1000 mm	ϕ mmの場合 mm
	ϕ mmの場合	mm	ϕ mmの場合 mm
	ϕ mmの場合	mm	ϕ mmの場合 mm
	ϕ mmの場合	mm	ϕ mmの場合 mm

注-1: 赤字部分は必ずご記入をお願い致します。

注-2: その他の資料として、「平面図」「縦断図」がありましたら、ご提示をお願い致します。

注-3: 施工上の課題等がありましたら、別途資料のご提示をお願い致します。

注-4: 見積指定日がある場合は、特記事項へ記載をお願い致します。

注-5: お見積の提出希望日は少なくとも土日祝を除いた、7営業日を見てください。

注-6: 現在、Gタイプは材料供給停止中のため、Sタイプのみ対応となります。

注-7: 協会からの見積提出は行っていないため、会員からの提出となります。

3.検討路線一覧表（本管）

注-1： 施工スパンを確定するため、「路線番号」、または「マンホール番号」を入れてください。

注-2： 「更生管土被り」を確定するため、「既設管厚+既設管土被り」または「更生管土被り」を記入してください。

注-3： 流量計算をする場合は、勾配が必要になります。

注-4： マンホール深はインバート下部の底版厚みも考慮した数値を記入してください。

整理番号	路線番号	マンホール番号	管種	管径 (mm)	路線延長 (m)	更生延長 (m)	既設管管厚 (mm)	既設管土被り		更生管土被り		マンホールサイズ		マンホール深		地下水位 (m)	取付管口穿孔数 (箇所)	勾配 (%)	活荷重	耐震レベル	ボーリング名	備考	
								上流側 (m)	下流側 (m)	上流側 (m)	下流側 (m)	上流側 (m)	下流側 (m)										
1	922		HP	500	6.07	4.72	70	5.180	5.230	5.250	5.300	1200	1500	5.750	5.810	2.20	1	0.99	T-25	Lv1.2	No.2		
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							

4.耐震計算（必要な場合のみ）

注-1：「液状化する」場合は、液状化判定結果沈下量へ記入してください。（必須項目）

注-2：土質条件が複数ある場合は、シートをコピーしてご使用ください。

土質条件

項目	内容									
耐震地域区分	<input type="checkbox"/>	A1	<input type="checkbox"/>	A2	<input type="checkbox"/>	B1	<input checked="" type="checkbox"/>	B2	<input type="checkbox"/>	C
液状化判定結果 沈下量 (m)	※土質条件が多数ある場合は、お手数ですがシートをコピーしてお使いください。									
	ホ-リツク名	No.2			Lv1	0.000	Lv2	0.120		

層 NO.	深度 (m)	層厚 (m)	地下水位 (m)		N値	単位体積重量 大気中 (kN/m ³)
			-2.200			
1	0.000 ~ 4.600	4.600	砂質土		3.800	17.000
2	4.600 ~ 9.000	4.400	粘性土		0.300	14.000
3	9.000 ~ 9.800	0.800	砂質土		9.000	17.000
4	9.800 ~ 11.500	1.700	粘性土		12.500	18.000
5	11.500 ~ 15.200	3.700	砂質土		11.000	18.000
6	15.200 ~ 15.650	0.450	粘性土		9.000	18.000
7	15.650 ~ 16.000	0.350	砂質土		15.000	18.000

C-ONE工法 構造計算及び見積 依頼シート（取付管）【例】

1. 依頼内容

項目	内容
会社名	大管工業(株)
所属部署	営業部
ご担当者名	○△ 太郎
TEL / FAX	TEL: 017-726-2100 FAX: 017-726-2120
E-mail	t-marusankaku@daikan-a.com
見積内容	<input checked="" type="checkbox"/> 管厚計算 右の「2.管厚計算」へ条件をご記入ください。
	<input type="checkbox"/> 単価見積（材料費のみ） <input checked="" type="checkbox"/> 施工見積（材料費込）
宛名	○森市長
工事件名 (仮称でも要記入)	(仮称) ○森市内取付管更生工事
施工場所	○森市□区
施工時間帯	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間 <input type="checkbox"/> 夜間
提出希望日	20××/5/31 ※ご希望に添えない場合もあります。
見積有効期限	20××/3/31
運搬費	<input type="checkbox"/> 含む (現場渡し) <input checked="" type="checkbox"/> 含まない (工場渡し) 運搬費を含む場合、お時間を頂きます。
その他、特記事項があれば記入をお願いします。	

2. 管厚計算（常時の構造計算）

項目	内容
土による 鉛直土圧計算式	<input checked="" type="checkbox"/> 管周辺の地盤が乱される場合 (ヤンセン公式と直土圧公式の併用)
	<input type="checkbox"/> 管周辺の地盤が乱されない場合 (ヤンセン公式)
二層構造管	<input type="checkbox"/> テルツァギーの緩み土圧
	<input type="checkbox"/> チモシェンコの座屈式 <input type="checkbox"/> (財) 下水道新技術推進機構「管きよ更生工法（二層構造管）技術資料」 <input type="checkbox"/> その他 ()
単位体積重量 γ	18 KN/m ³ (標準 18 KN/m ³)
内部摩擦角 ϕ	30 ° (標準 30 °)
粘着力 C	0 KN/m ² (標準 0 KN/m ²)
仮想掘削幅 (ヤンセン公式 使用の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 既設管内径 (更生管外径)
	<input type="checkbox"/> 指定有り (口径ごとの仮想掘削幅を記入して下さい)
	ϕ mmの場合 mm ϕ mmの場合 mm
	ϕ mmの場合 mm ϕ mmの場合 mm

注-1: 赤字部分は必ずご記入をお願い致します。

注-2: その他の資料として、「平面図」「縦断図」がありましたら、ご提示をお願い致します。

注-3: 施工上の課題等がありましたら、別途資料のご提示をお願い致します。

注-4: 見積指定日がある場合は、特記事項へ記載をお願い致します。

注-5: お見積の提出希望日は最低でも土日祝を除いた、7営業日を見てください。

注-6: 取付管はSタイプのみ対応となります。

注-7: 協会からの見積提出は行っていないため、会員からの提出となります。

3.検討路線一覧表（取付管）

注-1： 施工箇所を確定するため、「路線番号」、または「柵番号」を入れてください。

注-2： 赤字部分は見積作成に必要な項目ですので、必ず記載してください。

注-3： 柵深さの指定が無い場合は1m、柵サイズの指定が無い場合は500mmと仮定して数量算出をします。

整理番号	路線番号	柵番号	管種	本管径 (mm)	取付管径 (mm)	更生延長 (m)	土被り		柵深さ (m)	柵サイズ (mm)	地下水位 (m)	勾配 (%)	活荷重	備考
							柵側 (m)	本管側 (m)						
1	922-1	1右	HP	500	150	3.45	1.000	1.530	1.000	350	1.00	3.00	T-25	
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														